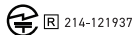


Wireless Earphones SE07

True Wireless イヤホン 取扱説明書兼保証書



このたびは、弊社 True Wireless イヤホンをお買い求めいただきありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

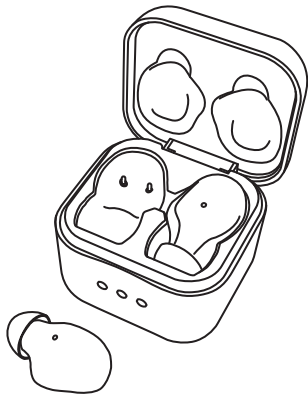
本製品はスマートフォンやPCなどと接続し、音楽再生と通話ができる完全ワイヤレスイヤホンです。

パッケージ内容

- SE07本体
- クレードル
- Type-A to Type-C 充電ケーブル
- シリコンイヤピース(S/M/L)
※Mサイズは本体装着済み
- 取扱説明書兼保証書(本書)

※付属ケーブルは本製品の充電専用です。
スマートフォンへの充電などには使用できません。

はじめに・安全上のご注意	1-2
各部の名称	3
ご使用前に	4
ペアリング登録方法	5-6
機能と操作方法	7-8
タッチセンサー操作早見表	9-10
リセット(初期化)	11-12
本製品を長くお使いいただくために	13
FAQ/製品仕様	14
保証書	15



はじめに

- 本製品および本説明書は予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。最新の情報は弊社 Web サイトを参照してください。
- 本説明書に記載している画面やイラスト・写真などは、実際の製品と異なる場合があります。
- 本説明書の内容については万全を期して作成しておりますが、万が一ご不明な点や誤りなどお気付きのことがございましたら、弊社サポートセンターメールフォーム (<https://www.owltech.co.jp/contact-support>) へお問い合わせください。
- 万が一本製品使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても弊社ではその一切の責任を負いません。
- 本説明書の一部または全部を無断で使用・複写・転載することはしないでください。
- 本説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- Bluetooth のロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり株式会社オウルテックはライセンスに基づいて使用しております。
- 本説明書では一部を除き TM 及び R マークを明記しておりません。
- 本製品は電波法に定められた小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。そのため日本国内で使用する際は無線局の免許は必要ありません。
- Bluetooth の周波数は 2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジの周辺や無線 LAN 機器・デジタルコードレス電話機等、2.4GHz 帯を使用する機器がある環境では、ノイズ・音切れが発生することがあります。
- 本製品は日本国内での使用を目的として販売しており日本国外でのご使用は保証対象外となります。

- 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。廃棄する際は、自治体指定の廃棄方法に従ってください。
- ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

製品	表示	電池の種類
イヤホン	Li-ion 00	リチウムイオン電池
クレードル	Li-ion 20	リチウムイオン電池



安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告: 誤った使い方をすると「人が死亡するまたは重傷を負うなどの可能性が想定される内容」を示しています。

- 濡れた手で本製品およびコネクタに触れないでください。
- 本製品を使用中に発火、過剰な発熱、発煙、異臭などの異常が発生した場合、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店もしくは、弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。
- 本製品を使用中に水や液体が入った場合は、使用を中止してください。
- 本体の分解や改造は絶対に行わないでください。ショートして火災や感電、故障や事故の原因になることがあります。
- 乳幼児の手の届く場所での使用や保管はしないでください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、本製品は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

- 踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使わないでください。本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内では使わないでください。本製品からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 火災報知器などの自動制御機器の近くで使わないでください。本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から20cm程度以上離してください。本製品からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 雷の時に使用しないでください。異常動作や落雷の危険があります。



注意：誤った使い方をすると「人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。

- 火気の近く、炎天下の車内や高温多湿の環境で使用、保管はしないでください。変形、故障、火災の原因になります。
- 充電時以外は充電器との接続を外してください。充電器と接続したまま長期間放置するとバッテリーが劣化し、膨張、発火等の原因となる恐れがあります。
- コネクタに汚れやほこりが付いている場合は、乾いた布でよく拭き取ってから使用してください。火災や故障の原因となります。(p.13 参照)
- 湿気やほこり、油煙の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。

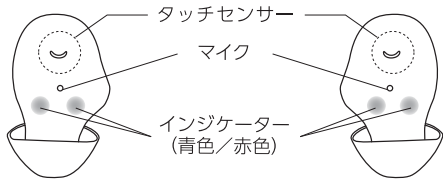
- 強い衝撃などで本体が変形した際は、直ちに使用を中止してください。
- バッテリーが液漏れした時は、素手で液にさわらないでください。目に入った場合は、手でこすらずすぐに水道水などきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 本製品を使用する際、大音量で長時間音を聞かないようにしてください。聴力低下につながる恐れがあります。
- イヤピースがイヤホンに確実に取り付けであることを確認してから使用してください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは使用を中止して、医師にご相談ください。
- イヤホンは防水規格IPX4に対応していますが、クレードルは防水でないため、水濡れにご注意ください。水濡れは故障の原因となります。また、IPX4は完全防水ではありません。
- 付属の充電ケーブルは、本製品専用ケーブルです。弊社他製品、他社製品では使用しないでください。また、弊社他製品、他社製品の付属ケーブルを本製品に使用しないでください。

各部の名称

イヤホン

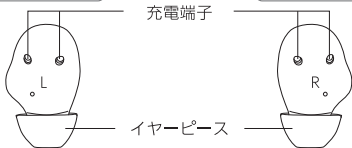
左側イヤホン(L)

右側イヤホン(R)

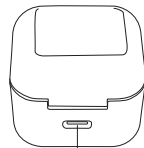
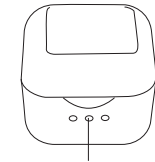
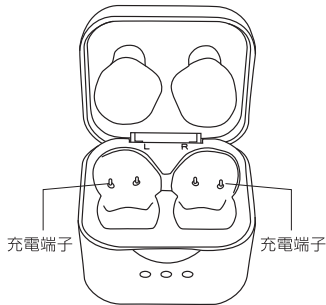


左側イヤホン裏面(L)

右側イヤホン裏面(R)



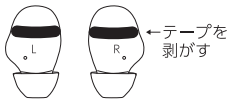
クレードル



ご使用前に

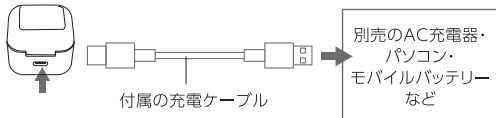
本製品は出荷時に満充電されていません。初めてご使用前に満充電にしてからご使用ください。

- ・出荷時のイヤホンの充電端子には絶縁テープが付いていますので、ご使用前に剥がしてください。



クレードルを充電する

付属の充電ケーブルをクレードルの充電ポートにつなぎ、反対側をAC充電器やパソコンなどのUSBポートに接続します。充電中はクレードルインジケータが充電量に応じ点灯と点滅をします。充電時間は約1.5時間です。満充電になるとインジケータが全灯します。
※充電完了後はクレードルから充電ケーブルを外してください。



クレードル インジケータ	
● ● ●	0%~29%
○ ● ●	30%~69%
○ ○ ●	70%~99%
○ ○ ○	100%

イヤホンを充電する

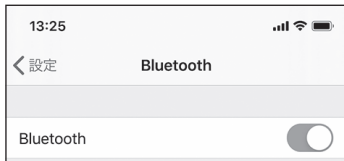
クレードルにイヤホンを入れて閉じると、自動的に充電を開始します。充電中はイヤホンクレードル インジケータが点灯し、満充電になるとインジケータは消灯します。充電時間は約1時間です。
※クレードルへの充電中もイヤホンは充電されます。

ペアリング登録方法 (Bluetooth 接続機器との初期登録)

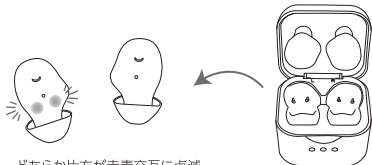
本製品を使用するには、最初にスマートフォンなどの接続機器とペアリング登録を行う必要があります。ペアリング登録が完了すると、登録を行った端末において、その後は自動でペアリング接続が行われます。
※ペアリング登録後は音量を調節してください。大きな音が出る場合があります。

接続機器とペアリング

- 1 接続機器の設定からBluetoothをオンにしてください。
※手順は接続機器によって異なる場合がありますので、詳しくはそれぞれのマニュアルにしたがってください。



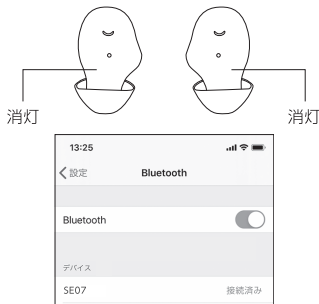
- 2 イヤホンが収納されている状態でクレードルを開いてください。イヤホンの電源がオンになり、自動でペアリング待機状態になります。



- 3 接続機器のデバイスリストからイヤホン名"SE07"を選択してください。※PINコードの要求がある場合は「0000」を入力してください。



- ④ ペアリング登録が完了するとイヤホン インジケータが消灯します。



※接続可能なデバイスに本製品が表示されない場合は、一度クレードルに両方のイヤホンを収納し、電源をオフにしてください。その後、再度「ペアリング登録方法」を初めから行ってください。

マルチペアリング（2台目以降の登録方法）

本製品は最大10台までペアリング登録することができます。

※ペアリング登録した機器同士で同時に使用することはできません。

※イヤホンは最後に接続した機器と自動で接続します。

登録方法

- ①接続中の機器のBluetoothをオフにしてください。
- ②2台目以降の機器でBluetoothをオンにしてください。
- ③左右のイヤホンをクレードルから取り出して、イヤホンの電源をオンにしてください。
※イヤホンの電源がオンになると、イヤホン インジケータが3回点滅し起動音声が流れます。
- ④「ペアリング登録方法」(p.5)の③以降と同じ手順で、2台目以降の機器を登録してください。
- ⑤ペアリング登録済みの機器間で接続を切り替える場合は、接続中の機器のBluetoothをオフにし、接続したい機器のBluetoothをオンにしたうえで、デバイスリストからイヤホン名「BTTW02」を選択してください。

※接続可能なデバイスに本製品が表示されない場合は、一度クレードルに両方のイヤホンを収納し、電源をオフにしてください。その後、再度「ペアリング登録方法」を初めから行ってください。

機能と操作方法	
電源オン/オフ	イヤホンが収納されている状態でクレードルを開くと電源オンになります。(イヤホン インジケータが約0.5秒青色点灯します。)イヤホンをクレードルに戻し、クレードルを閉じると電源オフになります。(イヤホン インジケータが約1秒赤色点灯します。)タッチセンサーの長押しによっても電源オン/オフすることができます。(電源オン: 約1秒/電源オフ: 約5秒)
ペアリング登録/接続	「ペアリング登録方法」はp.5-6を参照してください。接続機器とのペアリング登録が完了していれば、イヤホンの電源をオンにするだけで自動的にペアリング接続します。
ペアリング解除	ペアリング登録を解除する場合は、接続機器側でペアリング登録を解除してください。 ※解除方法は接続機器のマニュアルをご確認ください。

ペアリング待機	イヤホンの電源をオンにした際に接続できる機器を探している状態です。片方のイヤホンインジケータが赤青交互点滅します。 「ペアリング登録/接続」を行ってください。 →「ペアリング登録方法」(p.5-6)
リセット(初期化) →p.11-12 参照	接続機器の設定からペアリング情報を削除してください。イヤホンのタッチセンサーを左右同時に約5秒間長押しして、電源をオフにしてください。 片方ずつイヤホンのタッチセンサーを約10秒間長押ししてください。 イヤホンの電源がオンになった後、LEDが消灯するとリセット完了です。 左右両方ともリセットが完了したら、クレードルにイヤホンを収納して蓋を閉じてください。 再度、接続機器との「ペアリング登録/接続」を行ってください。 →「ペアリング登録方法」(p.5-6)

充電警告	イヤホンのバッテリー残量が少なくなると充電を促すアナウンス音声流れます。充電を行ってください。 →「イヤホンを充電する」(p.4)
片耳モード	イヤホンを片側のみで使用する場合は、使用する側のイヤホンのみ電源をオンにしてください。 ※ペアリング登録(p.5-6)が完了している必要があります。 ※片耳モードでは、ボリューム調整/曲送り/曲戻しの操作はできません。

●音楽再生	
音楽再生 / 一時停止	左右どちらかのタッチセンサーをビープ音が鳴るまで長押し(約1秒)で音楽の再生/一時停止をします。
ボリューム	右イヤホンのタッチセンサー3回タップで音量が上がります。 右イヤホンのタッチセンサー2回タップで音量が下がります。
曲送り / 曲戻し	左イヤホンのタッチセンサー3回タップで曲の先頭に戻ります。 曲の先頭で左イヤホンのタッチセンサーを3回タップで前の曲を再生します。 左イヤホンのタッチセンサー2回タップで次の曲を再生します。

●ハンズフリー通話	
受話	着信中に左右どちらかのタッチセンサーをビープ音が鳴るまで長押し(約1秒)します。
終話	通話中に左右どちらかのタッチセンサーをビープ音が鳴るまで長押し(約1秒)します。
着信拒否	着信中に左右どちらかのタッチセンサーを2回タップすると、掛かってきた電話を拒否します。
ボリューム	通話中、右イヤホンのタッチセンサーを3回タップで音量が上がります。2回タップで音量が下がります。

タッチセンサー操作早見表

タッチセンサーで装着しながら様々な操作をすることが可能です。



左側イヤホン操作

⏮ 曲戻し



3回タップ

⏭ 曲送り



2回タップ

LR 共通操作

▶/■ 再生/停止



ビープ音が鳴るまで
長押し(約1秒)

☎ ハンズフリー通話

受話



着信中
長押し(約1秒)

着信拒否



着信中
2回タップ

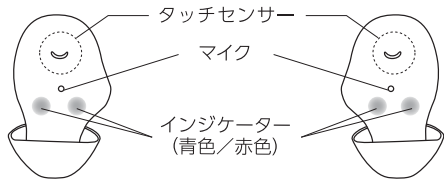
終話



通話中
長押し(約1秒)

左側イヤホン(L)

右側イヤホン(R)



右側イヤホン操作

ボリュームアップ



ボリュームダウン



LR 共通操作

再生/停止



ビープ音が鳴るまで
長押し(約1秒)

ハンズフリー通話

受話



着信中
長押し(約1秒)

着信拒否



着信中
2回タップ

終話



通話中
長押し(約1秒)

イヤホン インジケータ

赤青交互点滅

ペアリング待機状態

消灯

電源オフ/機器接続済み/満充電

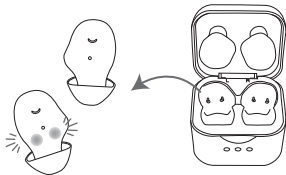
リセット (初期化)

イヤホンの動作に異常が生じた場合はリセットを行ってください。

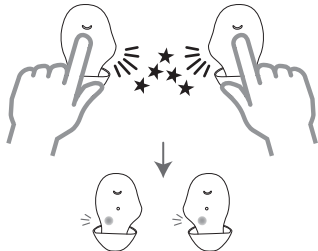
- ①接続中の機器のBluetooth設定から
"SE07"を削除してください。



- ②イヤホンをクレードルから取り出して
ください。



- ③イヤホンのタッチセンサーを5秒間
長押しして電源オフにしてください。



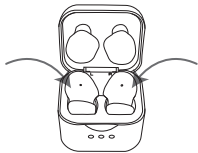
- ④片方のイヤホンのタッチセンサーを約10秒長押ししてください。電源がオンになった後もインジケータが消灯するまで押し続けてください。



- ⑤もう片方のイヤホンのタッチセンサーを約10秒長押ししてください。電源がオンになった後もインジケータが消灯するまで押し続けてください。



- ⑥イヤホンをクレードルに収納して、蓋を閉じてください。



イヤホンを起動すると、ペアリング待機状態になります。

※リセットが出来ていない場合は、
②の手順から再度やり直してください。

- ⑦接続機器とのペアリング登録を行ってください。



「ペアリング登録方法」
(p.5-6)

本製品を長くお使いいただくために

■イヤホン、クレードルのクリーニング

汚れやほこりが付着することで充電不良や音質劣化が起こることがあります。定期的にイヤホン/クレードルの充電端子、イヤホンのフィルター部分を綿棒や乾いた布などでクリーニングしてください。

※ 強い力でこすったりしないようご注意ください。

■イヤピースが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。

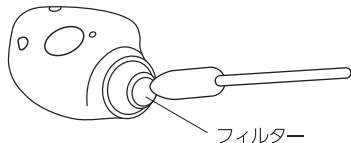
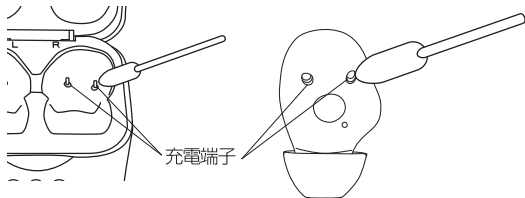
○保管時の注意事項

●湿度の高い場所や濡れた状態での保管は避けてください

カビや錆びが発生し、端子やドライバーの劣化に繋がります。イヤホンは防滴処理がされていますが、濡れた場合はすぐに乾いた布などで拭き取り、なるべく乾燥した状態で保管してください。

●長期保管の際は定期的に充電を行ってください

バッテリー残量がない状態で長期保管すると、バッテリーが劣化し、充電できなくなる場合があります。長期保管する場合は2か月に1回程度、残容量を確認して、60～80%程度は残量を保つようにしてください。



FAQ よくあるご質問

イヤホンの電源がオンしません。→p.4

バッテリー残量が少ないと起動しないことがあります。
イヤホンを充電してください。

イヤホンの充電ができません。→p.4

クレードルのバッテリー残量が少ない可能性があります。クレードルを充電してください。また、イヤホンに絶縁シートが付いている場合は剥がしてください。

音楽再生時に音が出ません。→p.5-6

イヤホンとスマートフォン、またはPCとの接続を確認してください。
接続していない場合は、再接続しボリュームを調整してください。

スマートフォンやPCでイヤホンを検出できません。→p.5-6

スマートフォンやPCで検索する時に、イヤホンがペアリング待機状態になっていることを確認してください。

イヤホンがうまく動作しないときは →p.7,11-12

イヤホンをクレードルに戻し電源をオフにし、再度取り出して電源をオンしてください。それでも解決しない場合は、リセットしてください。

製品仕様

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.3
Bluetoothプロファイル(*1)	A2DP、AVRCP、HSP、HFP
対応コーデック	AAC/SBC
動作距離(*2)	約10m
マルチペアリング	10台
再生時間(*3)	約5時間
ドライバー	φ6mmダイナミック型
応答周波数	20Hz~20kHz
マイク	MEMSマイク
防水性能(*4)	IPX4準拠(イヤホンのみ)
バッテリー	イヤホン:35mAh/クレードル:400mAh
重量	イヤホン左右各:約3.5g/クレードル:約30g

*1 A2DP: 音楽再生のためのプロファイル。

AVRCP: ボタン操作のためのプロファイル。

HSP/HFP: ハンズフリー通話のためのプロファイル。

*2 動作距離は目安です。周囲環境や建物構造、電子レンジなど2.4GHz帯を使用する機器や無線などの干渉により受信距離が短くなる場合があります。

*3 音量50%で再生した場合の時間です。

*4 日本工業規格(JIS C 0920)に準じて社内で試験を実施しています。

保証書

保証について

保証書は記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。無償修理規定に従った内容で無償修理いたします。保証期間経過後の修理に関しましては有償対応となります。

無償修理規定

正しい使用方法に従った上で装置が正常に動作しなかった場合、保証期間内と認められた場合に限り無償修理が適用されます。また、適用範囲は本体及び本体の付属品までとなります。

修理不可能の場合で同じ製品が既に弊社に無い場合、同等品での代替で対応する場合があります。

保証期間内であっても次の各項に該当する場合は保証対象外又は有償修理となります。

- 使用上の誤り及び当社以外での修理、分解、調整、改造による故障及び損傷。
- お買い上げの後の落下、不適当な取付けなど、不当な取り扱いによる故障及び損傷。
- 火災・地震・落雷・水害・その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- 故障の原因が本製品以外（ユーザーシステムなど）にあって、それを点検修理した場合。
- 本保証書のご提示が無い場合。
- 本保証書に記入された事項を許可無く書き換えた場合。
- 機能上差し支えない小傷・退色、及び私的感覚など。
- 製品を使用できなかった事の対価、販売店への搬送など直接或いは間接的に発生する手間等の対価。
- 高温・高湿度環境下での使用及び、ほこりやごみの付着・虫などの侵入を原因とする故障など。
- オークション・中古販売および譲渡等により本製品を入手した場合など。

本製品の故障や使用によるデータの変化や消失などによる、直接損害・二次的な損害（データ製作費用・期待利益の喪失等）については一切その責任を負いません。

品名	True Wireless イヤホン
モデル名	SE07
保証対象 / 保証期間	本体 / お買い上げ日より1年間
販売店印・レシート添付欄	レシートはございません。 注文いただいた際の注文番号にて対応させていただきます。

保証書無効

本書は、本記載内容で無償修理させていただくことをお約束するものです。万一、保証期間内に故障が発生した場合は、本書を御提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。また、本保証書にご購入店の捺印が無い場合は購入レシート等で代用可能ですので必ずレシートは本保証書と一緒に大切に保管して下さい。本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

株式会社オウルテック

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田5-24-1

webサイト <https://www.owltech.co.jp>

web内のメールフォームよりお問い合わせください。
保証適用の際は購入履歴が必要となります。

☎046-236-3522 平日10時～12時 / 13時～18時